



2017年12月14日
行政報告資料
政策経営部広報課

「まちだOごと大作戦 18-20」のスタートについて

町田市では、2018年の市制60周年から、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックへと続く3^{まる}カ^{まる}年を「未来を見据えた3年」と位置付け、「まちだO^{まる}ごと大作戦18-20」（以下、「O^{まる}ごと大作戦」）を実施します。

1 Oごと大作戦は市民主体、地域とのつながりで進めます

Oごと大作戦では、市民・地域団体・企業などの多様な主体が、自ら「やってみたい夢」の実現に向けた取り組みを、賛同者の知恵や応援を得て、地域の結びつきをより強めながら実施し、次の世代に引き継がれる「新しい価値」を創り出すとともに、市民活動・地域活動を盛り上げていきます。

2 Oごと大作戦で魅力を創造し、発信します

市内各地域が「祭り」のように盛り上げる様子を市内外に広く情報発信し、市民の市や地域に対する愛着と誇り、市外からの関心と憧れを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」「訪れたいまち」としての魅力を高めていきます。

3 Oごと大作戦をオール町田で支えます

市民や地域団体の取組を支えるオール町田の組織として、町田商工会議所や町田市町内会・自治会連合会等で構成される「まちだOごと大作戦実行委員会」（委員長・深澤勝氏〔町田商工会議所会頭〕）が10月16日に設立され、Oごと大作戦実施方針を定めました。

2018年1月から提案募集を開始します。（実行委員会の構成員は裏面）

4 事業実施期間と目標

2018年1月から2020年12月まで

参加参画延人数：100万人 提案延事業数：300件

5 提案から事業実施までの流れ



6 今後のスケジュール

- ・ 12月15日号「広報まちだ」で募集記事を掲載
- ・ 2018年1月 募集開始
- ・ 2018年4月 第2回まちだ〇ごと大作戦実行委員会開催

まちだ〇ごと大作戦実行委員会 委員名簿

(敬称略・順不同)

氏名	組織・肩書	役職
深澤 勝	町田商工会議所会頭	委員長
安達 廣美	町田市町内会・自治会連合会会長	副委員長 幹事長
林 伸光	町田市商店会連合会会長	監事
三橋 信介	公益社団法人 町田法人会会長	監事
五十嵐 隆	町田市農業協同組合代表理事組合長	
大塚 信彰	町田市中心市街地活性化協議会会長	
小島 政孝	一般社団法人 町田市観光コンベンション協会会長	幹事委員
祇園 義久	町田・相模原経済同友会代表幹事	
小林 祐士	一般社団法人 町田青年会議所理事長	
吉原 修	一般財団法人 町田市体育協会会長	幹事委員
鷲北 秀樹	一般財団法人 町田市文化・国際交流財団理事長	副幹事長
新井 吼優	一般社団法人 町田市文化協会会長	幹事委員
小野 敏明	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会会長	幹事委員
井上 勉	町田市青少年健全育成地区委員会連絡協議会会長	
三谷 高康	学校法人 桜美林学園 桜美林大学学長	
小原 芳明	学校法人 玉川学園 玉川大学学長	
谷崎 昭男	公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム代表理事	
長田 英史	まちだNPO法人連合会会長	幹事委員
矢端 雅子	株式会社ジェイコムイースト町田・川崎局局长	幹事委員
永井 好紀	東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社 企画部長	
露木 香織	小田急電鉄株式会社 生活創造事業本部 まちづくり推進部長	
貝田 崇	東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 開発事業部 南町田開発部 統括部長	
井上 晋一	京王電鉄株式会社 鉄道事業本部 計画管理部長	
三木 健明	神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長	
宮寺 孝次	小田急バス株式会社 運輸計画部長	



まちだ〇ごと大作戦 18-20

みんなで夢をかたちにしませんか? あなたの一歩が未来の「まちだ」をつくる 提案・アイデア募集!

2018年1月から



身近な土壌で"子と"もが"土に
角れる*機会をつくりたい

駅周辺の
空気で"ストリートダンス"や
音楽の発表がしたい

人が集い、賑わいが
生まれる土壌の交流の
イベントをしたい

土壌の素晴らしい土壌所や
歴史を学ぶ"仲間"をつくり、
おもてなしをしたい

緑や花で土壌を"いろど"り、
来訪者のおもてなしをしたい

まる

18-20

まちだ〇ごと大作戦

／ あなたの夢をみんなで"実現" ／



まる 「まちだ〇ごと大作戦18-20」とは?

東京2020オリンピック・パラリンピック



2018年の市制60周年から、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックへと続く3カ年を「未来を見据えた3年」と位置付けて実施する「あなたの夢を実現につなげる」取り組みです。

目的

市民主体で、地域とつながりながら進めます

市民・地域団体・企業などが、自ら「やってみたい夢」の実現に向けた取り組みを、賛同者の知恵や応援を得て、地域の結びつきをより強めながら実施します。そして次の世代に引き継がれる「新しい価値」を創り出すとともに、市民活動・地域活動を盛りあげていきます。

自ら魅力を創造し、発信します

市内各地域が「祭り」のように盛りあげる様子を市内外に広く情報発信します。それによって市民の市や地域に対する愛着と誇り、市外からの関心と憧れを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」「訪れたいまち」としての魅力を高めていきます。

まる 〇ごと大作戦の対象となる5つの判定ポイント

※全ての判定ポイントを満たす必要があります。

- 人と人、人と地域団体との**新しい出会い**や**つながり**が広げられる
- 次世代に何か(参加意識の向上、地域の魅力発掘など)を残せる
- 自分にも他の人にも価値(ニーズ・公益性・ワクワク感)がある
- 新しい取り組み、または既存の取り組みに**新たな視点を加えてレベルアップ**を図っている
- 次の5つのうちのどれか1つ以上を満たしていること

 - 市制60周年、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック、町田市文化プログラム*の要素が含まれている、またはそれらを契機としている
 - 町田市や地域のプロモーションにつながる
 - 特定のテーマで多くの人々の関心呼び、プロモーションにつながる
 - 地域団体が主体となり、地域の魅力の発信など、地域に根差している
 - 市民、企業等が主体となり、地域団体との関わりの下で行う

*詳しくは町田市ホームページに掲載されている町田市文化プログラム推進計画を参照

<対象とならないもの>

- 従前より継続的に実施している取り組み
- 政治活動や宗教活動、営利を主たる目的としているもの
- 特定の個人や団体のみが利益を受けるもの
- 自らの活動を伴わない提言や要望といったもの など

応募はどなたでも

- 自ら提案の実現に取り組む意欲があれば、町内会・自治会、企業、市民活動団体、ボランティアグループ、学生サークルなど、どなたでも提案可能です。市外の方も応募できます。
- 個人でも、提案の趣旨に賛同する仲間を集めて、夢の実現を目指すことができます。



4つの支援メニュー

相談の段階から、情報発信や仲間づくりの機会の提供などのサポートを行います。また、条件を満たしたものについては、活動の場の提供や資金の一部助成など、提案の実現に必要な支援を行います。

- ### 1 情報発信

実行委員会ホームページや各団体の媒体(市の広報やプレスリリース等含む)を活用した情報発信
- ### 2 人材・ノウハウ

提案の実現に向けた助言・相談、協力者やボランティア等の募集・紹介、アドバイザーの派遣等
- ### 3 場・機会

活動場所の紹介・提供、新しい人との出会い・仲間づくりにつながる機会の提供等
- ### 4 資金

資金の一部助成やクラウドファンディング*による資金調達の場合の手数料分の負担(上限100万円)

詳細は別途募集要項を確認してください

*「ある目的」のために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金の出資や協力を募ること

まる 〇ごと大作戦としての判定・評価

「5つの判定ポイント」によって、提案が〇ごと大作戦の対象かどうかを判定します。判定された提案のうち資金支援を求めるものについては、以下の「10の評価ポイント」によって評価を行い、一定以上の基準を満たしたものを助成の対象として決定します。

- メッセージ性
- ワクワクユニーク度
- つながり
- 町田らしさ
- プロモーション
- 実現性
- 情報発信力
- 費用妥当性
- 継続性
- 波及効果

まる 〇ごと大作戦の流れ

皆さんからの事前相談やエントリーシート（提案の応募）を随時受け付け、そこから提案の実現に向けた打ち合わせを行っていきます。まずは、お気軽にご相談下さい。

※判定・評価は4月、7月、10月、1月に予定しています

※2020年12月末までに実施される取り組みであることが条件です

①事前相談

まずは気軽に事務局へ相談を



②エントリー

提案を公開し、賛同者や協力者を募ります



③打ち合わせ

仲間や関係者と提案を練りあげていきます



⑥実施

夢の実現!



⑤判定・評価

3ヵ月毎に実行委員会で実施します



④企画書提出

提案をまとめあげ、事務局へ

※最終提出
2020年9月末



まる 〇ごと大作戦をオール町田で支えます

オール町田体制の「まちだ〇ごと大作戦実行委員会」で、みなさんの提案を支えるとともに、提案内容がコンセプトに合致しているかなどを判定・評価します。

みなさんの「やってみたい夢」の実現を応援します!

まちだ〇ごと大作戦実行委員会構成団体

町田商工会議所、町田市町内会・自治会連合会、町田市商店会連合会、町田法人会、町田市農業協同組合、町田市中心市街地活性化協議会、町田市観光コンベンション協会、町田・相模原経済同友会、町田青年会議所、町田市体育協会、町田市文化・国際交流財団、町田市文化協会、町田市社会福祉協議会、町田市青少年健全育成地区委員会連絡協議会、桜美林大学、玉川大学、相模原・町田大学地域コンソーシアム、まちだNPO法人連合会、ジェイコムイースト町田・川崎局、東日本旅客鉄道、小田急電鉄、東京急行電鉄、京王電鉄、神奈川中央交通、小田急バス



お問い合わせ・応募先

まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局
(町田市役所広報課3ヵ年シフト・ローション担当)
〒194-8520 町田市森野2-2-22 市庁舎4階
Tel: 042-724-4084 Fax: 042-724-1171
Mail: mcity3260@city.machida.tokyo.jp

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この作戦が気になる方は…

作戦の最新情報は、町田市ホームページをご覧ください。



市HP

まちだ〇ごと

検索

まちだ^{まる}〇ごと大作戦 エントリーシート

申請日 年 月 日

以下の作戦名「 _____ 」で、まちだ〇ごと大作戦にエントリーします。

1. 提案者

提案者氏名	(ふりがな)		
提案者住所			
電 話	()	携帯電話	()
メールアドレス	メールアドレスを持っている場合のみ @		
連絡方法	電話 ・ 携帯 ・ メール	電話の場合の 連絡可能日時	月・火・水・木・金 時間帯 () ・ いつでも
提案者種別	個人 ・ 団体	団体代表者名	団体の場合のみ
団体名	団体の場合のみ	構成 人数	団体の場合のみ 人

2. 提案・アイデアの概要

実現したい提案・アイデア	作戦名	提案・アイデアに名前をつけてください	事業 種別	<input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 既存事業
	いつごろ			
	どこで			
	なにを	誰に対して、どんな方法でなにをするかなど、また、既存事業の場合は変更点などを記入してください		
自分たちが やること できること	自ら活動することが〇ごと大作戦の必須事項であるため、やること、できることを具体的に記入してください			

□欄については、該当する箇所にチェックを入れてください。

裏面に続く

※事務局記入欄

受付年月日	年 月 日	受付番号	受領者
備考欄			

2. 提案・アイデアの概要の続き

取組みの目的・効果	なにを目的に実施し、実現することでどんな効果が得られるかなどを記入してください
アピールポイント	新規性・つながり・継続性などのアピールポイントを記入してください
概算事業費	想定している事業費をおおよそで記入してください
提案の実現に向けて協力してほしいこと 必要なこと (複数可)	<input type="checkbox"/> 一緒に事業を行ってくれる人を探したい (具体的にあれば：) <input type="checkbox"/> アドバイスを受けたい (具体的にあれば：) <input type="checkbox"/> 取組み・活動のPRをしてほしい <input type="checkbox"/> 事業・アイデアの実現に必要な場所や機会がほしい (具体的にあれば：) <input type="checkbox"/> 事業・アイデアの実現に必要な資金の支援をしてほしい <input type="checkbox"/> その他 []
提案・アイデアの公開	公開することによって、賛同者や協力者を募ることができます 公開を希望する ・ 公開を希望しない

※「まちだ〇ごと大作戦」は、下記の「まちだ〇ごと大作戦チェック項目」の口欄全てがチェックされている必要があります。エントリーシート提出の前に、必ずご確認ください。

<input type="checkbox"/> 人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりが広がられます
<input type="checkbox"/> 次世代に何か(参加意識の向上、地域の魅力発掘、地域の新しいイベントなど)を残せます
<input type="checkbox"/> 自分にも他の人にも価値(ニーズ・公益性・ワクワク感)があります
<input type="checkbox"/> 新しい取り組み、またはこれまでの取り組みに新たな視点(実施主体の追加、対象者の拡大など)を加えてレベルアップを図っている取り組みです
<input type="checkbox"/> 次の5つのうちの、提案・アイデアが満たしている箇所に〇をしてください(複数可) <input type="checkbox"/> () 市制60周年、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック、町田市文化プログラムの要素が含まれている、またはそれらを契機としています <input type="checkbox"/> () 町田市や地域のプロモーションにつながります <input type="checkbox"/> () 特定のテーマで多くの人の関心を呼び、町田市の魅力づくりや発信につながります <input type="checkbox"/> () 地域団体を主体とした地域に根ざした取り組みです <input type="checkbox"/> () 市民や企業を主体とし、地域団体と連携して取り組みます

応募方法

メール・郵送・FAX・窓口で、【まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局】まで

お問い合わせ・応募先 まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局 (町田市役所広報課3ヵ年シフト・モーション担当)
 〒194-8520 町田市森野2-2-22 市庁舎4階
 TEL: 042-724-4084 Fax: 042-724-1171 Mail: mcity3260@city.machida.tokyo.jp

2017年12月14日
行政報告資料
政策経営部広報課

あなたの夢をみんなで実現
まちだ〇ごと大作戦18-20
実施方針



2017年11月

まちだ〇ごと大作戦実行委員会

第1 ○ごと大作戦の概要

1 はじめに

町田市は、2018年の市制60周年から、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックへと続く3カ年を「未来を見据えた3年」と位置付け、「まちだ○ごと大作戦18-20」（以下、「○ごと大作戦」）を実施します。

2 ○ごと大作戦の目的

○ごと大作戦では、市民・地域団体・企業などの多様な主体が、自ら「やってみたい夢」の実現に向けた取り組みを、賛同者の知恵や応援を得て、地域の結びつきをより強めながら実施し、次の世代に引き継がれる「新しい価値」を創り出すとともに、市民活動・地域活動を盛り上げていきます。

市内各地域が「祭り」のように盛り上げる様子を市内外に広く情報発信し、市民の市や地域に対する愛着と誇り、市外からの関心と憧れを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」「訪れたいまち」としての魅力を高めていきます。

3 基本コンセプト

人と人、人と地域団体との新しいつながりから市民や地域団体の考える夢をみんなでカタチにし、次の世代へのレガシーを創りあげる交流感動都市まちだへ

4 ○ごと大作戦で実現を目指すまちだの姿

スポーツ、文化・芸術、教育・生涯学習、健康・福祉、自然・環境、安心・安全、街づくりなどあらゆる分野で取り組みが実施され、その取り組みを通じて目指すまちだの姿は次の5つです。

- ・スポーツとともに 元気なまちだ
- ・学び、楽しみ、未来につなげるまちだ
- ・様々な世代が地域で安心して笑顔で暮らせる住みよいまちだ
- ・地域の魅力があふれ、賑わいあるまちだ
- ・「まちだ好き」が集い、地域の未来を考える人が育つまちだ

5 事業実施期間

2018年1月から2020年12月までとします。

6 目標

参画参加延人数：100万人

提案延事業数：300件

7 ○ごと大作戦の実施主体

市民、地域団体、企業など多様な主体（市外の人も含む）

第2 ○ごと大作戦の取り組み

1 ○ごと大作戦チャレンジ事業の募集

多様な実施主体が自ら「やってみたい」と考えている提案を、賛同者の知恵や応援を得ながら、実現化を目指す「大作戦チャレンジ事業」を募集します。

提案するレベルまでには至っていないアイデアについても受付・公表し、賛同者や知恵を募るなどして、その実現に向けた支援を行います。

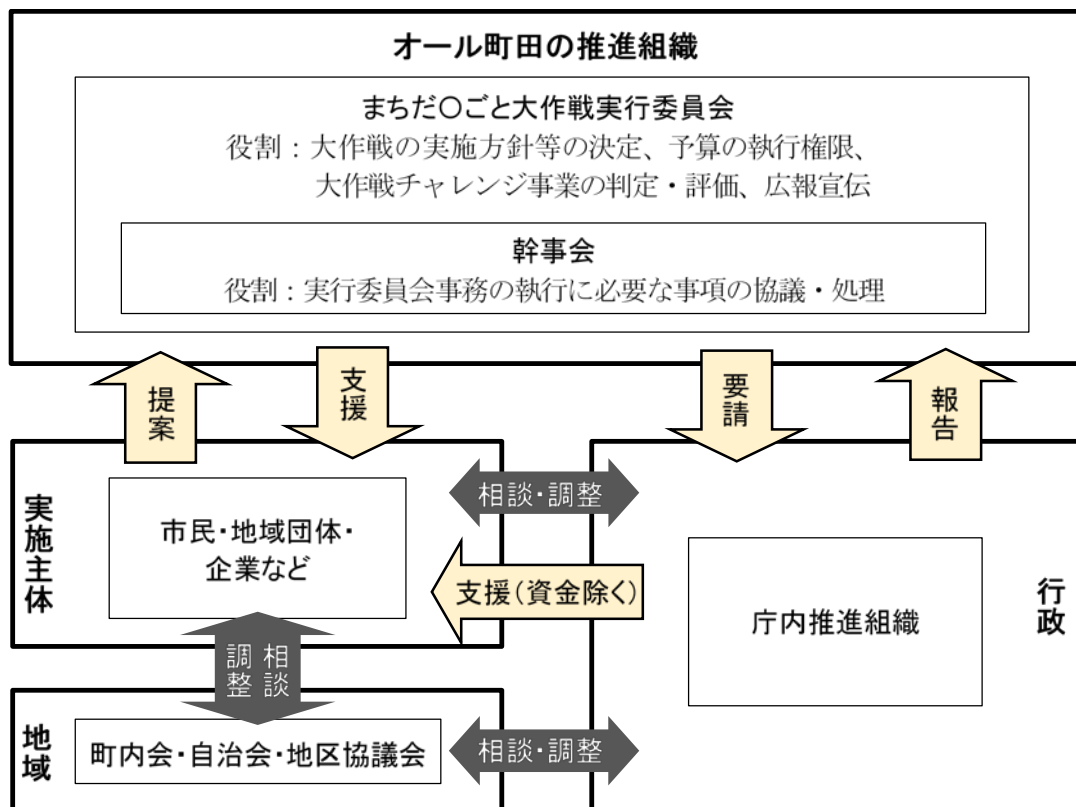
2 大作戦チャレンジ事業を支えるオール町田の体制

町田商工会議所や町田市町内会・自治会連合会等で構成されるオール町田体制の「まちだ○ごと大作戦実行委員会」で、市民や地域団体の取り組みを支えるとともに、提案内容がコンセプトに合致しているかなどを判定・評価します。

(実行委員会の構成団体については巻末参照)

大作戦チャレンジ事業として決定した提案について、実行委員会は実現に向けた必要な支援を行うとともに、企画段階からその取り組みの様子を情報発信します。

また、行政もこの取り組みを支えていくための庁内推進組織を設置し、一丸となって提案の実現を支援します。

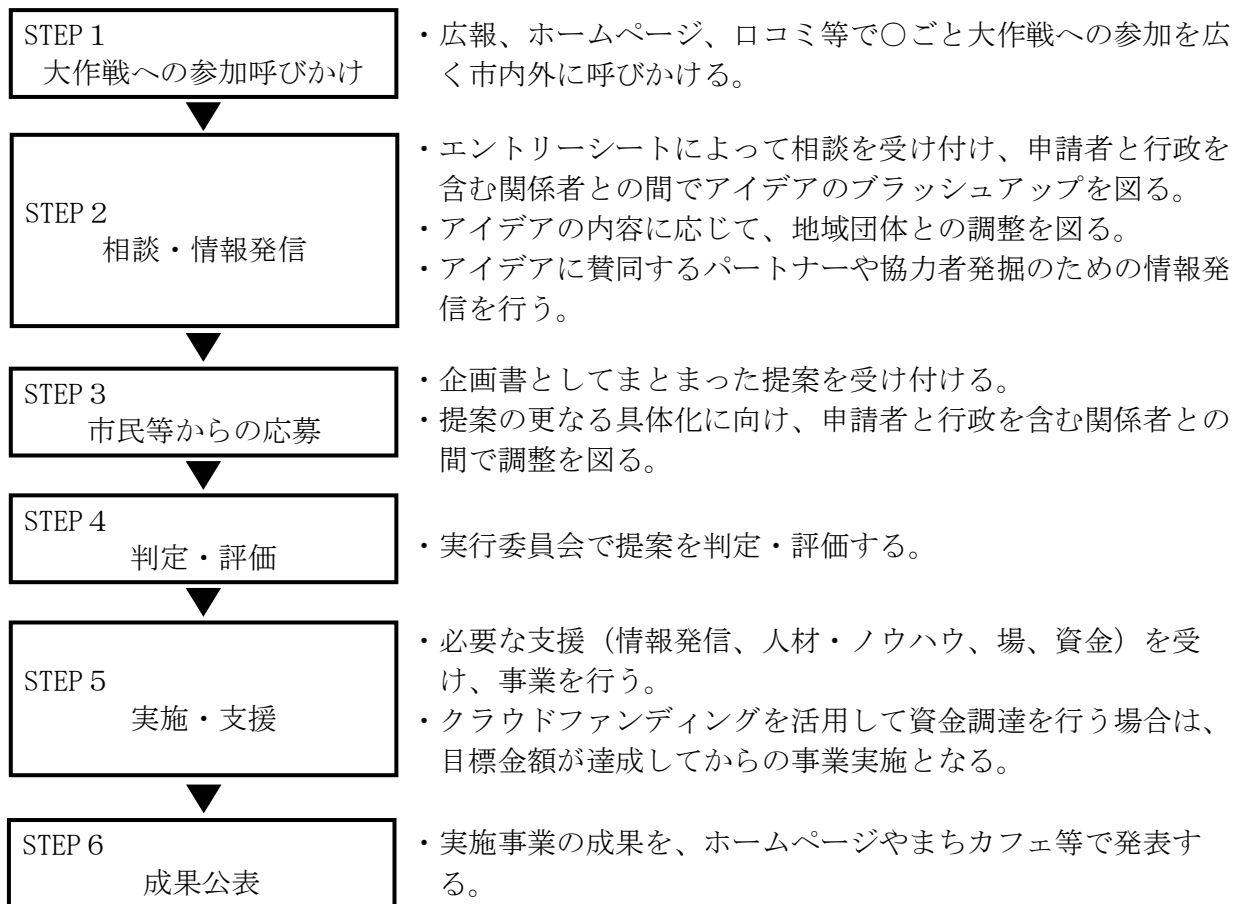


3 大作戦チャレンジ事業の提案から支援までの流れ

市民や地域団体からの事前相談や提案の応募は随時受け付けます。

実行委員会による判定・評価は、四半期ごとに行います。

提案から支援までの流れ



第3 大作戦チャレンジ事業の支援の仕組み

1 行政及び実行委員会による支援とその内容

相談があった時点から段階に応じて、情報発信や人的サポート、活動の場の提供、資金の一部助成など、実現に必要な支援を行います。（詳細は募集要項参照）

支援項目	支援内容
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、SNS等での情報発信(実行委員会) ・ イベント等で〇ごと大作戦の進捗状況を情報発信(実行委員会) ・ 広報、プレスリリース、ホームページ等での情報発信(行政)
人材・ノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の協力者や賛同者の募集、紹介(実行委員会・行政) ・ 事業実施にあたっての相談・助言・調整(行政) ・ アドバイザーの派遣(行政)
場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内団体が運営する場等を活動の場として募集、紹介(実行委員会) ・ 人と人のつながりや交流につながる機会の提供(実行委員会) ・ 市の施設、公共空間を活動の場として提供や規制の緩和(行政)
資金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の実現に必要な資金（助成額上限100万円/3年、用途は講師謝礼、広報宣伝費、機器・会場等使用料などに限定）の助成(実行委員会) ・ クラウドファンディングを活用して資金調達した場合の手数料分（助成額上限100万円/年）を助成(実行委員会)

2 市民、地域団体、企業などの協力

提案の実現をオール町田で支えられるよう、市民、地域団体、企業などの協力を広く呼びかけます。

項目	協力内容
情報発信	<ul style="list-style-type: none">• SNSや口コミによる個人での情報発信• ポスター掲示や車内広告など、事業活動におけるPR
人材・ノウハウ	<ul style="list-style-type: none">• ノウハウを蓄積する企業等によるパートナー、サポーター• 事業実施を人的に手助けするボランティア
場	<ul style="list-style-type: none">• 企業等が管理する施設や場、機材等を提供
資金等	<ul style="list-style-type: none">• 趣旨に賛同する提案事業に対する資金や物品の提供

第4 大作戦チャレンジ事業の判定・評価基準

1 大作戦チャレンジ事業の判定・評価方法

実行委員会は、応募のあった提案について「大作戦チャレンジ事業」としての判定・評価を書類確認にて行います。

2 大作戦チャレンジ事業としての判定

全ての提案について、まず大作戦チャレンジ事業かどうかを、以下の5つの判定項目を全て満たすかどうかで判定します。

	判定項目
1	人と人、人と地域団体との新しいつながりのもとで実施し、つながりが広げられるような事業であること
2	次世代に何かを残せるような事業であること
3	自分にも他の人にも価値（ニーズ、公益性、ワクワク感）のある事業であること
4	新規事業または既存事業に新たな視点（実施主体の追加、対象者の拡大など）を加えてレベルアップを図った事業であること
5	次の⑦から⑭のうちのどれか1つ以上を満たしていること ⑦市制60周年、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック、町田市文化プログラムの要素が含まれている、またはそれらを契機とした事業 ⑧町田市や地域のプロモーションにつながる事業 ⑨特定のテーマで多くの人々の関心を引き、プロモーションにつながる事業 ⑩地域団体が主体となり、地域の魅力の発信など、地域に根差した事業 ⑪市民、企業などが主体となり、地域団体との関わりの下で行う事業

3 資金支援対象事業としての評価

大作戦チャレンジ事業として判定された提案のうち資金支援を求めるものについては、資金支援対象事業としての評価を行います。

以下の評価項目・評価の視点に照らし、一定以上の基準を満たすものを資金支援対象事業として決定します。

評価項目		評価の視点	配点
企画力	メッセージ性	3年間をチャンスと捉えたメッセージ性やインパクトがある事業か。(レベルアップ事業については、変更内容に込めたメッセージ性を評価)	10点 ×2
	ワクワク・ユニーク度	創造性があり、多くの人の価値(ニーズ、公益性、ワクワク感)につながる事業か。	10点 ×2
	つながり	人と人、人と地域団体とのつながりが広がり、「町田が好き」「地域が好き」な人が増えるような事業か。	10点
	町田らしさ	地域や実施主体の特性を生かして「町田らしさ」「地域らしさ」が表現できている事業か。	10点
	プロモーション	市内外に町田や地域の魅力をプロモーションできるような事業か。	10点
実行力	実現性	主体的に運営できる体制が確立されており、実行可能な事業か。	10点
	情報発信力	効果的な手法やツールによる情報発信が計画された事業か。	10点
	費用の妥当性	予算計画が活動内容と比べて妥当な事業か。	10点
レガシー	継続性	人のつながりなど何かを残せ、今後も継続・発展していくことが期待できる事業か。	10点
	波及効果	他の地域団体等の活動のモデルとなり、そのアイデアの普及が期待できる事業か。	10点

※4段階評価の120点満点、採否ラインは80点、0点の項目が1つでもあれば不可

高い ←—————→ 低い			
A	B	C	D
10点	7点	3点	0点

第5 ○ごと大作戦チャレンジ事業のロゴマーク

1 ○ごと大作戦の統一ロゴマークの利用

大作戦チャレンジ事業の実施にあたっては、○ごと大作戦統一のロゴマークを活用することとし、町田市ロゴマーク「いいことふくらむまちだ」を用いたものを大作戦チャレンジ事業のロゴマークとして共通で利用し、市内外に情報発信していきます。



まちだ〇ごと大作戦実行委員会 構成団体

団 体 名
町田商工会議所
町田市町内会・自治会連合会
町田市商店会連合会
町田法人会
町田市農業協同組合
町田市中心市街地活性化協議会
町田市観光コンベンション協会
町田・相模原経済同友会
町田青年会議所
町田市体育協会
町田市文化・国際交流財団
町田市文化協会
町田市社会福祉協議会
町田市青少年健全育成地区委員会連絡協議会
町田市学長懇談会(桜美林大学)
町田市学長懇談会(玉川大学)
相模原・町田大学地域コンソーシアム
まちだ NPO 法人連合会
株式会社ジェイコムイースト町田・川崎局
東日本旅客鉄道株式会社
小田急電鉄株式会社
東京急行電鉄株式会社
京王電鉄株式会社
神奈川中央交通株式会社
小田急バス株式会社